

土木学会コンクリート委員会
平成 17 年度 第 4 回規準関連小委員会議事録

1.日時：平成 18 年 3 月 28 日（火）15：00～17：00

2.場所：土木学会講堂

3.出席者（敬称略）

橋本親典委員長、鎌田敏郎幹事長、伊藤康司、上野敦、江口和雄、小川洋二、黒井登起雄、田中秀樹、椿龍哉、寺村悟、中村雅之、原田修輔、久田真、三谷芳弘、宮川豊章、森濱和正、横関康祐、酒井修平（記録）

4.配布資料

4-0 第 4 回議事次第

4-1 第 3 回議事録（案）

4-2-1 硬化コンクリートのミクロの世界を拓く新しい土木学会講習会開催案内

4-2-2 硬化コンクリートのミクロの世界を拓く新しい土木学会講習会資料

4-2-3 講習会予算書（案）

4-3-1 規準関連小委員会 HP 更新のご報告

4-3-2 規準関連小委員会補修材料 WG 第 28 回議事録

4-4 規準関連小委員会委員構成（案）規準関連小委員会作業部会

5.議事

(1)委員長挨拶および前回議事録の確認

特に意見なく、前回議事録は承認された。

(2)コンクリート常任委員会からの報告

・EPMA、微量成分それぞれの試験方法の追加、高炉スラグに関する試験の一部削除、講習会の実施について昨年 12/15 に説明し、3/7 の常任委員会で承認されたことについて報告があった。

(3)「硬化コンクリートのミクロの世界を拓く新しい土木学会規準に関する講習会」について

講習会に関する審議事項として、以下の 4 点が承認された。

- ・テキストの部数および定価は 350 部、3150 円（消費税込み）とする。
- ・EPMA、微量成分および高炉スラグの試験方法に関する改訂内容を技術シリーズ及び土木学会誌に掲載する。
- ・講習会の司会、参加希望者数、アルバイトの人員について

- ・高炉スラグ試験法の一部削除について開会挨拶等で参加者に伝える。

(4)各 WG からの活動報告

ホームページ WG

更新内容、会計報告について、資料 4-3-1 のとおり承認された。

樹脂系接着剤 WG

充填工法について流動性、可使時間、充填性確認試験等についてまとめを行なっていることについて報告があった。

補修材料 WG

- ・電気抵抗性試験方法及び EN1504 シリーズの要約作業について WG の活動報告があった。
- ・電気抵抗性試験方法の規準作成のため日本エルガード協会の協力をお願いする予定
- ・EN1504 シリーズと国内規準との相違点をまとめ、JCI の「コンクリート工学」誌で来年公表予定であるとの報告があった。
- ・新年度より WG 委員に、上田助教授（徳島大）、国枝助教授（名古屋大）、山本助手（京都大）の 3 名を追加したい旨の説明があり、承認された。

(5)次年度の委員構成について

- ・今年度は基本的に昨年度と同じメンバーで構成する。変更希望がある方は個別で幹事長と相談。常任委員会が 5/12 に予定されているのでそれまでに調整することになった。
- ・濱田委員が（独）港湾空港技術研究所を辞められるが、港湾空港技術研究所から後任をお願いする方向で幹事長から問い合わせることになった。
- ・その他、職場等の変更があると思われるので、メール等で確認する。
- ・作業部会は、今年度は規準作成等の大きな動きがないので、大きなメンバー交代の必要はないと思われる。別途新たな課題がないか、次回までに取りまとめて、各 WG 主査から報告をお願いしたいとの説明がなされた。
- ・メンバー交代については正式に決まり次第 HP を更新する。

(6)その他

- ・各試験方法において温度設定にずれがある（セメント系 20 ± 3 、樹脂系 23 ± 2 ）ので統一する方向はないかという意見があった。
- ・4/21 の講習会について当委員会の委員への参加依頼があった。

6.次回委員会

日時：平成 18 年 5 月 30 日（火）15：00～17：00

会場：確認後連絡

以上